学校ホームページ https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kosuzume/

学校だより

小雀

令和５年8月29日 発行

9月号

横浜市立小雀小学校

関東大震災１００年

校長　今野　敏晴

9月1日は、「防災の日」。1923年9月1日、関東地方をおそった関東大震災は、多くの犠牲者を出しました。そして、この時期は、台風シーズンを迎える時期でもあります。1959 年の伊勢湾台風が契機となり、「防災の日」は、台風・豪雨・洪水・地震・津波などの災害についての理解を深め、災害への備えを怠らないにしようと意識を高める日となりました。

今年は、関東大震災発生から数えて100年目にあたります。日本の防災対策の礎となった大震災当時の被害状況を振り返る報道や国・自治体等の HP に資料展示など、多くの方が目にされていることと思います。内閣府の報告書によると、関東大震災を引き起こした大地震の規模は、マグニチュード 7.9。首都圏などが、現在の震度７や６強に相当する激しい揺れに襲われ、住宅の倒壊、火災、土砂災害が相次ぎ、沿岸部には津波も押し寄せました。東京や神奈川を中心に 11 万棟近くの住宅が全壊し、火災による焼失建物は 21 万 2000 棟を上回りました。死者・行方不明者は 10 万 5000 人を超え、明治以降の日本では最大の災害となりました。発生したのが、お昼どきであったのと、台風が過ぎさった後の強い風にあおられ、火災による被害が大きいのが特徴です。神奈川県内では直下型地震であったことから、家屋の倒壊や土砂災害の被害も多く報告されています。近隣の鎌倉では、鶴岡八幡宮の拝殿など歴史ある神社や仏閣が倒壊したほか、重さ 121 トンもある鎌倉大仏が 30 センチ以上ずれ動いたとされ、大仏が動くほどだったのかと地震の脅威を感じます。

本校では、9月1日に震度7以上を想定した総合防災訓練を実施します。放送機器が使用できなかったり、窓ガラスが飛散していたり、負傷者がでたりすることも想定し、全職員で児童を安全に避難させる訓練を行います。また、子ども達にも、学校での避難の仕方や学校以外でも身を守るためにどのような備えや行動をしたらよいかを考えさせます。１０月には、４年生が社会科学習の一環として、市内唯一の体験型防災学習施設「横浜市民防災センター」へ見学に行き、防災について学んできます。

子どもたちの防災対策は、学校だけでできるものではありません。日頃からの備えの他、集団登下校や保護者による引き取りなどいざというときには、保護者の方にご協力いただくことがあります。また、本校は、大地震や豪雨による土砂災害が予想さえる場合の避難場所に指定されています。学校が地域防災拠点になったときに備え、毎年、小雀小学校地域防災拠点運営委員会の計画により、**地域防災拠点訓練を実施しています。今年は、11月26日（日）の開催**に向けて準備を進めています。

大切なのは、いつ起こるとも知れない災害の備えや日々の見守りにおいて、計画や実施体制をつくってよしとせず、学校を核として行政や地域、保護者が手を携え、環境の変化や最新の知見に基づいて見直していくことであると考えています。大切な人に悲しい思いをさせないために、まさかの時のための備えや意識を高めていきたいものです。

横浜市では、**自宅で気軽に防災を学べるウェブサイト「よこはま防災 e-パーク」を開設**しています。「一般」、「子ども」、「地域防災」、「事業所」の４つのコースから御自身にあったコースを選択し、動画や確認テストを中心に学習することができます。一般財団法人ポケモン・ウィズ・ユー財団との連携により、「子ども」コースからは「ポケモンぼうさいきょうしつクイズ」に挑戦することができます。この機会に是非お子さんと一緒に学んでみてはいかがでしょう。

R5年度　第１回ふるさと小雀小学校　学校運営協議会報告

６月２９日に、今年度１回目となる学校運営協議会が開催されました。主な議題は、学校運営協議会委員委嘱、本年度の学校経営の方針の承認です。本年度学校として特に大切にしたいのは、コロナ禍にあって、できづらかった、まちとのつながりを深めていくことです。今年こそ、**社会に開かれた教育課程を進める、社会とつながり直す・新たにつながる**チャンスであることをお話し、学校運営協議会の皆様にご協力を依頼しました。

1　令和５年度　学校運営協議会委員

●会長　　福井　和巳（創立 50 周年事業委員会　実行委員長）【継続】
●副会長　　勝村　藍（地域コーディネーター）【継続】
●萩谷　邦昭（元まち懇会長）【継続】　　●小松　勇（原宿町内会　会長）【継続】
●團野　勝美（小雀町内会　会長）【継続】　　●小宮　秀成（南戸塚台自治会　会長）【継続】
●本吉　啓恵（原宿団地自治会　会長）【継続】　●濱野　真理恵（PTA 会長）【新任】
●近内　靖子（主任児童委員）【継続】　　●川邉　正子（大正東地区民生・児童委員協議会　会長）【継続】
●村井　保晴（文化スポーツクラブ代表）【継続】　●泉岡　直子（放課後キッズクラブ主任）【継続】
●木村　達洋（大正中学校　校長）【新任】　　●矢島　ゆかり（矢島幼稚園　園長）【継続】

2　学校運営協議会・地域学校協働活動との連携

小雀愛を育てることが、自己肯定感・自己有用感を育てることにつながります。

学校運営協議会の主議題は、「We Love KOSUZUME」プロジェクトです。学校運営協議会は、「We Love KOSUZUME」の合言葉のもと、共に自分たちの学校を自分たちでつくるという理念を教職員、保護者、地域が共有し、学校づくりに参画する仕組みです。小雀に今ある価値を見つめ直す機会を作り出したり、小雀のまちの課題を子どもたちと考え、解決に向けて活動したりする中で、自分、学校、まちを好きになり、課題解決能力や自己有用感・自己肯定感を高めていきます。

具体的には、小雀の魅力発見・まちの課題解決・地域活性化などのプロジェクトが考えられます。このプロジェクトは、その年々の子どもたちの興味や関心から学習が進められるため必ず実施されるものではありません。教員からの活動予定や報告を聞き、地域材や解決方法を一緒に考え「We Love KOSUZUME」の心情を高めていきます。

その他の今年度学校経営重点方針については、次のページの小雀小学校グランドデザイン及び本校ホームページに掲載する資料をご参照ください。保護者の皆様におかれましても、本校学校経営方針をご覧いただき、なお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

3　HP に掲載　　掲載場所　小雀小 HP→学校経営①～⑤　地域連携⑥・⑦

①中期学校経営方針　　②学力向上・豊かな心・健やかな体育成プラン
③R5年度　小雀小学校　学校経営方針　　④R5年度　グランドデザイン　　⑤学年学級目標一覧
⑥学校運営協議会について　　⑦地域学校協働本部について

令和５年度　小雀小学校　グランドデザイン

学校教育目標　豊かに学び　認め合い　咲かせよう笑顔と満足の花

- **知**　基礎基本の定着　問題解決能力の育成
- **徳**　豊かな体験　思いやりの心
- **体**　健康の保持・増進　たくましく生きる力
- **公**　キャリア教育　自己有用感の育成
- **開**　多様性の尊重　共生する力

PLAN

職員の資質向上
- カリキュラムマネージャー制度
- 学年主任会・メンター研

チーム小雀
- SC　・SSW　・職員室アシスタント
- 支援員　・関係諸機関

ACTION

全ての子どもに笑顔と満足の花を咲かせたい
- ○夢や希望をもち、なりたい自分や生き方を追求する姿勢
- ○問題を発見し、情報を活用しながら解決していく力
- ○自分の思いや考えを表現する力
- ○メタ認知：自分を振り返り、理解してよりよく生きる力

社会に開かれた教育課程
「We Love 小雀」の合言葉のもと
教育課程をかいして地域社会とつながる学校

こんな学校を目指して
- 子どもたちにとって、笑顔があふれ、毎日来たくなる学校
- 教職員にとって、楽しく、仲良く、働き甲斐のある学校
- 保護者にとって、子ども達の笑顔のために協力したくなる学校
- 地域にとって、子ども達の笑顔のために応援したくなる学校

学校運営協議会　**地域学校協働活動**　**地域学校協働本部**

第１回学校説明会　今年度の取組

○関係諸機関との日頃からの連携・協力　○学校評価の適切な実施と公表の確かな PDCA サイクル

第２回学校説明会　報告書の公表

DO　重点取組分野

○学力向上【知】
- 授業デザインの共有化
- 漢字学習・家庭学習の取組推進
- 目標設定・達成度の振り返りを重視

○人権・特別支援教育【徳】
- 授業のユニバーサルデザイン推進
- 個別の指導計画や支援計画作成
- 異学年交流（仲良し班・ペア学年）

○安全・健康教育【体】
- 自分の命は自分で守るスキルの向上
- 自己健康管理能力の向上
- 体力向上　・食教育

○児童指導・心の教育
- 小雀スタンダード・生活目標
- アンケートや教育相談の充実
- 児童情報の共有化

○GIGA スクール
- タブレットを適切に扱う指導
- ICT 教育の推進
- ロイロノート・Gsuite 活用

○カリキュラム・マネジメント
- 「自分の考えを伝える力」の育成
- 教科横断的な視点でのカリキュラム編成
- 職員研修の充実

○３大行事・チュンチュンスポーツフェスティバル　・チュンチュンピクニック　・チュンチュンミュージック

CHECK

- ○学校経営計画反省（年3回）
- ○行事ごとのアンケート
- ○学校評価アンケート
- ○授業参観・懇談会
- ○全国・市学力・学習状況調査
- ○新体力テスト
- ○中期学校経営方針振り返り
- ○学校運営協議会での評価

9月　行事予定表

日	曜日	行事等	時程	下校時刻 ○の中の数字は授業時数です					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	給食開始 【全学年】総合防災訓練 【4年】身体計測		⑤14:30		⑥15:15			
2	土								
3	日								
4	月	朝会 【3年】身体計測 委員会活動		⑤14:30				⑥15:15	
5	火	【2年】身体計測 クラブ活動		⑤14:30			⑥15:30		
6	水	【1～5年・個】読み聞かせ 【1年・個別】身体計測		⑤14:10					
7	木			⑤14:30		⑥15:15			
8	金			⑤14:30		⑥15:15			
9	土								
10	日								
11	月	朝会		⑤14:30		⑥15:15			
12	火	チュンチュン漢字チャレンジテスト 学校保健委員会 児童生徒ブロック会議（大正中 15:00～15:40）		⑤14:30			⑥15:15		
13	水	【1～4・6年・個】読み聞かせ		⑤14:10					
14	木			⑤14:30		⑥15:15			
15	金	5時間授業	特別	⑤14:30					
16	土								
17	日								
18	月	敬老の日							
19	火	5時間授業	特別	⑤14:30					
20	水	【1～3・5年・個】読み聞かせ 4年資源循環局（金沢工場）見学		⑤14:10			⑤14:20	⑤14:10	
21	木	集会		⑤14:30		⑥15:15			
22	金			⑤14:30		⑥15:15			
23	土	秋分の日							
24	日								
25	月	朝会 代表委員会・仲よしリーダー会議・チュンチュンミュージック実行委員会		⑤14:30			⑥15:15		
26	火	【5年】心の教育ふれあいコンサート		⑤14:30			⑥15:15		
27	水	午前授業 【1～3・6年・個】読み聞かせ	特別	④13:25					
28	木	集会 クラブ活動		⑤14:30			⑥15:30		
29	金	5時間授業	特別	⑤14:30					
30	土								

6校時の会議に参加しない児童は**14:30**に下校します。

10月の主な予定

日	曜日	行事等
6	金	前期終業式
10	火	後期始業式
20	金	チュンチュンピクニック（仲よし班全校遠足）※給食あり
24	火	【3年】区音楽会

９月のカウンセラー来校日

4日（月）午後

15日（金）午前

教育相談を希望される方は児童支援専任または養護教諭までご連絡ください。